

**第1回 模擬試験 答案用紙**

**工業簿記**

問1 階梯式配賦法と複数基準配賦法による補助部門費の配賦結果（固定費と変動費の合計額）

(1) 加工部の実際部門費合計  万円

(2) 組立部の実際部門費合計  万円

問2 連立方程式の相互配賦法と複数基準配賦法による補助部門費の配賦結果(固定費と変動費の合計額)

(1) 相互に配賦し終えた最終の補助部門費

動力部費  万円

技術部費  万円

(2) 実際部門費配賦表

(単位：万円)

費目	合計	製造部門						補助部門								
		加工部			組立部			技術部			動力部			管理部		
		F	V	合計	F	V	合計	F	V	合計	F	V	合計	F	V	合計
部門費合計	129,560	22,000	20,000	42,000	26,000	24,000	50,000	14,000	10,800	24,800	6,200	4,560	10,760	2,000	—	2,000
管理部費 F																
動力部費 F																
V																
技術部費 F																
V																
製造部門費	129,560															

(注) Fは固定費、Vは変動費を意味する。

問3 ①

②

③

④

## 原 価 計 算

### 第1問

問1 a  円 b  円/時

問2 a  円 b  円/時

### 第2問

問1 損益分岐点の販売量

G製品  台 Z製品  台

問2 目標営業利益を獲得する販売量

G製品  台 Z製品  台

### 第3問

問1 最適セールス・ミックス

G製品  台 Z製品  台

問2 条件変更後の最適セールス・ミックス

G製品  台 Z製品  台

**第2回 模擬試験 答案用紙**

**工業簿記**

(注) 下記の2勘定の〔 〕内には相手勘定科目名を、( )内には金額を記入しなさい。また損益計算書の〔 〕内には適当な名称を、( )内には金額を記入しなさい。なお、不要なものには「—」を記入すること。

(単位：万円)

製造間接費

間接材料費	( )	〔 ( ) 〕	( )
間接労務費	( )	〔 ( ) 〕	( )
間接経費	( )		
	( )		( )

仕掛品

期首有高	( )	〔 ( ) 〕	( )
直接材料費	( )	〔 ( ) 〕	( )
直接労務費	( )	期末有高	( )
直接経費	( )		
製造間接費	( )		
	( )		( )

損益計算書

売上高		39,200
売上原価	( )	
〔 ( ) 〕	( )	
売上原価計	( )	( )
売上総利益		( )
販売費	( )	
一般管理費	( )	
販売費・一般管理費計	( )	( )
営業利益		( )
営業外収益		( )
営業外費用		( )
経常利益		( )
特別利益		( )
特別損失		( )
税引前当期純利益		( )

## 原 価 計 算

### 第 1 問

- ① 損益分岐点の販売量  kg
- ② 売上高経常利益率が10%になる販売量  kg
- ③ 税引前の目標経常利益額  円
- ④ 目標経常利益額を達成する販売量  kg
- ⑤ 目標販売量のときの安全率  %

### 第 2 問

#### 問 1

	製品 X (100個)	製品 Y (50個)	合 計
新橋商店への売上原価	円	円	円

#### 問 2

	製品 X (100個)	製品 Y (50個)	合 計
新橋商店への売上原価	円	円	円